



昭和医科大学病院

検索



昭和医科大学病院附属東病院

検索

発行 昭和医科大学病院、東病院
発行責任者 昭和医科大学病院長 相良 博典
編集責任者 広報委員長 山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL: 03-3784-8000 (代表)

就任のご挨拶

昭和医科大学病院 集中治療科 阿部 智一



このたび、昭和医科大学病院 集中治療科 科長を拝命いたしました阿部智一と申します。

集中治療は、最重症の患者さんに対して、高度かつ多職種連携による医療を提供する、「チーム医療の原点」とも言える分野です。

私たちは“Right Care, Right Now”をスローガンに掲げ、根拠に基づいた最適な医療を、適切なタイミングで、適切な患者さんに届けることを目指しています。

集中治療科が、患者さんご家族、そして医療チームにとって「安心」と「希望」の源となれるよう、日々の診療に取り組んでまいります。

<プロフィール>

- 1997年 愛媛県立松山東高校卒業
- 2004年 香川医科大学医学部卒業
- 2004年 三井記念病院
- 2006年 聖路加国際病院
- 2011年 ハーバード公衆衛生大学院修了
- 2013年 筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター 准教授
- 2017年 順天堂大学医学部 前任准教授

<好きな言葉>

- 「未来を予測する最善の方法は、それを創ることである」
- ICUやHCUの立ち上げを通じ、質の高い集中治療の実現を追求してきました。

<今後の展望>

集中治療とは、単に「臓器を治す医療」ではなく、「守る医療」「支える医療」でもあります。多職種が連携し、障害された臓器の治療と健常な臓器の保護、さらには術後の安心・安全を担保することが、私たちの重要な使命です。

集中治療科は、医療の質と安全を支える中核であり、最重症患者さんに対して、高度かつ柔軟な医療を提供する“医療のコンダクター”としての役割を担っています。

また、アジア初・最大の遠隔集中治療を活用し、本院にとどまらず、分院や医師不足地域への医療支援や教育にも力を注いでいます。

現場の変化に柔軟に対応し、観察・判断・行動を迅速に繰り返す体制を構築しながら、集中治療の未来を切り拓いてまいります。

今月は「1年目 管理栄養士」の福田 菜月（ふくだ なつき）さんをご紹介します。



管理栄養士を目指した理由を教えてください。

昔から食べ物の好き嫌いが多く、自分の栄養バランスが気になったので、実際に栄養について学んで私生活に活かしたいと考えていました。また、父が病気になったことで食事療法の大切さと、生活習慣の見直しが重要だと実感し、自身も病院の管理栄養士として働きたいと思ったからです。



現在、どのような業務をしていますか。

栄養管理計画書などの計画書類の作成や、入院、外来の患者さんに対する栄養指導を行っております。他にも入院患者さんの食事調整で病棟まで伺ったり、先輩方の栄養指導やチームカンファレンスを見学したりしています。

今後、どのような管理栄養士を目指しますか。

テンプレートのような栄養指導ではなく、患者さんに寄り添いながら、患者さん一人ひとりに合わせた栄養指導を行えるような管理栄養士になりたいです。また、栄養指導時に患者さんの質問に的確にこたえられるように、日々栄養情報の収集を怠らず、貪欲に学んでいきたいと思えます。

お知らせ

はたのだいがんサロン 開催のお知らせ

はたのだいがんサロンでは当院に通院する患者さんおよびご家族を対象として開催しております。

サロンでは毎回専門スタッフによるセミナーを30分ほど実施した後、後半は患者さん及びご家族の情報交換の場として、ご参加いただいた方々が自由にお話しただけの歓談の機会を設けております。

似た境遇にいる方同士でお話しをさせていただくことで、少しでも不安や悩みの軽減につながればと考えております。

日時：2025年11月25日（火）

15時00分～16時30分

場所：昭和医科大学50周年記念館

参加費：無料

※当院通院中のがん患者さんとそのご家族のみ参加可能です。

※原則事前申し込み制となっております。

お問い合わせ先

昭和医科大学病院 管理課

TEL：03-3784-8515

主催：昭和医科大学病院 はたのだい がんサロン

治療中も、自分らしい毎日を過ごすために

当院 総合サポートセンターの
ソーシャルワーカー・看護師と
お話しませんか？

緩和ケア
について

治療の流れ

費用の心配

医療者との
コミュニケーション

ソーシャルワーカーとは・・・
患者さんやご家族の抱える経済的、心理的、社会的な問題の解決を支援する福祉の専門職です。

参加費無料！
事前登録にご協力ください

【参加事前登録用URL】



2025年11月25日（火）

時間：15:00～16:30

場所：昭和医科大学50周年記念館(7号館)

お申込み方法：上記QRコードより事前にお申し込み下さい

※予約なしでも当日参加できます！



問い合わせ先：昭和医科大学病院管理課 03-3784-8515
※事前予約数により、延期となる可能性がございます。

お知らせ

11月3日・24日(月・祝)の診療体制について



11月3日・24日(月・祝)の外来診療は以下の通りとさせていただきます。
患者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
11月3日(月・祝) 11月24日(月・祝)	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8:30~17:00	救急診療は通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800円)を徴収いたします。

(注)紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。



お知らせ

11月15日(土)創立記念日に伴う休診のお知らせ

11月15日(土)は昭和医科大学創立記念日となります。昭和医科大学病院・昭和医科大学病院附属東病院、関係附属病院の外来診療を休診とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

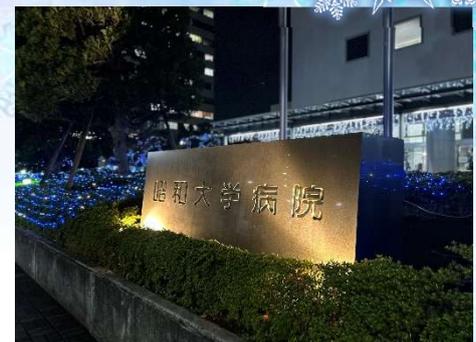
よろしくお願いします



トピック

クリスマスイルミネーションの点灯をいたします

11月21日(金)より、昭和医科大学病院の外構周りにて、クリスマスイルミネーションの点灯を開始いたします。
ご来院の際は、イルミネーションをぜひお楽しみください。
※写真は昨年の様子です。



☆点灯期間☆
11月21日(金)～
翌年2月27日(金)
☆点灯時間☆
17時00分～21時00分

2006年12月、国連総会において世界的に増加している糖尿病に対する注意喚起を目的に糖尿病啓発キャンペーンの日として「世界糖尿病デー」が公式に認定されました。11月14日はインスリンを発見したバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療の画期的な発見に敬意を表し、この日を糖尿病デーとして顕彰しています。現在、「世界糖尿病デー」は、世界160カ国から10億人以上が参加する世界有数の疾患啓発の日となっており、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。

昭和医科大学病院・附属東病院でも毎年、「世界糖尿病デー」には、糖尿病専門医・認定看護師・薬剤師・管理栄養士など糖尿病スタッフが参加して疾患啓発キャンペーンを院内で開催してまいりました。しかし今年も、新型コロナウイルス感染症が完全には収束していない状況のため、例年のような院内イベントの開催は難しい状況でございます。本年はWEB上にて、糖尿病の啓発キャンペーンを開催させて頂く事になりましたので、ここにご連絡差し上げます。

昭和医科大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科
スタッフ一同



オンライン
開催

◆例年世界糖尿病デー(World Diabetes Day)に合わせて糖尿病の啓発運動を
当院で行っています
昨年に引き続き今年もオンラインで
WEBポスターを掲示します



テーマ

- ★糖尿病とは
医師 祖父江 友里恵
- ★糖尿病の合併症について
医師 小澤 秀太郎
- ★糖尿病治療～ちまたの痩せ薬とは～
医師 西原 澄芳
- ★糖尿病を知って安心、元気に暮らそう
薬剤師 吉川 雅之
- ★ダイエット入門～始める前の準備編～
管理栄養士 町田 あゆみ

QR



製意制作中

日頃よりお世話になっております医療機関の皆様と医療連携を一層深めるため、「第42回昭和医科大学クリニカルセミナー」を下記のとおり開催いたします。
※当該セミナーは医療従事者対象となります。一般の方はご参加できません。

日時：令和7年11月22日（土）18：00～20：30（開場17：30）

場所：セラトン都ホテル東京 地下2階「嵯峨／醍醐」

講演会：【18：00～19：10】

懇親会：【19：20～20：30】

申込：右QRコードを読み取りの上お申し込みください。

※お申込み締め切り：令和7年11月20日（木）



こちらからお申し込みください

【セラトン都ホテル東京へのアクセスについて】

〒108-8640 東京都港区白金台1丁目1-50

※東京メトロ・都営地下鉄線「白金台」駅より徒歩約4分

東京メトロ・都営地下鉄線「白金高輪駅」より徒歩約5分

※JR目黒駅東口から無料ホテルバスを15分間隔で運行（約5分）

【お問合せ】

昭和医科大学病院 医療連携係

TEL：03-3784-8836

担当：中田・柴田

「PSA」ってご存じですか？男性が罹る前立腺がんを発見する血液検査のことです。

昭和医科大学病院泌尿器科では前立腺がんの早期発見、適正治療を目指すために、“ブルーローバーキャンペーン”の企画を実施します。

【企画1】～市民公開講座 前立腺がんについて知ろう～

前立腺がんとPSAについて皆さんに知ってもらうために、公開講座を企画しました。

この機会に前立腺がんについて学んでみませんか？

【日時】令和7年11月30日(日) 13:00～14:15

【会場】昭和医科大学上條記念館 上條ホール(募集定員:200名)

【企画2】～PSA 無料検診～

実際に男性の方を対象に無料の検診を行います。

これまでPSA検診を受けたことが無い方はぜひご利用ください。

【実施期間①】令和7年11月30日(日) 12:00～14:30

【受付】昭和医科大学上條記念館 1階ホワイエ

【実施期間②】令和7年12月1日(月)～6日(土) 10:00～16:00

【受付】昭和医科大学病院中央棟 3階エレベーターホール

※実施期間①は【企画1】市民公開講座ご参加の上、検診ご希望の方限定です

前立腺がん市民公開講座

前立腺がんについて知ろう

50歳以上の男性に知ってほしい前立腺がんの話

日時: 2025年11月30日(日) 開場 / 12:00 開演 / 13:00～14:15

会場: 昭和医科大学上條記念館 1階上條ホール 会場定員 200名
東京都品川区旗の台1丁目1-20

司会: 昭和医科大学医学部 泌尿器科学講座 主任教授 深貝 隆志 先生

講演 1 13:00～13:15

『前立腺がんってどんな病気？PSAって何ですか？』
昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 助教 井上 運貴 先生

講演 2 13:15～13:30

『前立腺がんの最新治療』
昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 講師 中神 義弘 先生

講演 3 13:30～14:15

『欧米先進国では受診が当たり前！～PSA検診の世界の常識をわかりやすく解説～』
医療法人 社団美心会 黒沢病院 病院長 伊藤 一人 先生

市民公開講座の
参加申し込みはこちらから

上記二次元コードを読み取りいただき、必要事項をご入力ください。
※事前申し込みがなくても当日参加可能です。
お問い合わせ先: koukaikouza1130-sm@astellas.com

Blue Clear Campaign
パパの明日を、まもりたい。

【市民公開講座にご参加の方のみ】
ブルーローバーキャンペーンの一環として講座当日、
無料でPSA検査を実施します
(検診受付時間 / 12:00～14:30)

【ブルーローバーキャンペーン
(前立腺がんPSA検診週間)】
■2025年12月1日(月)～12月6日(土)
キャンペーン期間中、昭和医科大学病院で
無料でPSA検査を実施します

共催: 昭和医科大学医学部 泌尿器科学講座 アステラス製薬株式会社
後援: 特定非営利活動法人 前立腺がん啓発推進実行委員会

トピック

行事食のご紹介



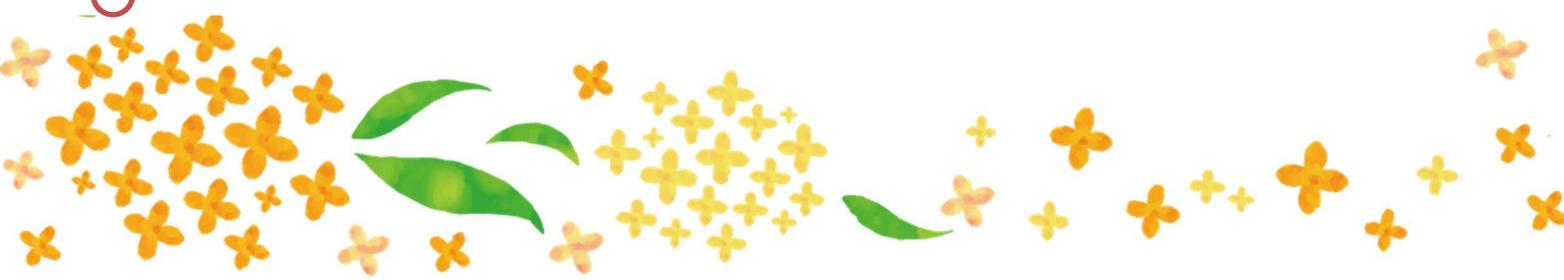
当院の食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。11月は「創立記念日」を予定しております。

※写真は昨年のものです。



～メニュー～

京五目ご飯、あこうだい煮つけ、もやしソテー、
辛子酢味噌和え、上用饅頭



トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第63回)

当取り組みは、昭和医科大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

臨床工学室から医師へのありがとう！



長谷部先生へ

人工呼吸器の運用にあたり細やかに気を配ってくださり、また緊急時の特殊な治療が必要な時には、回路を臨機応変に調整するなど、柔軟に対応していただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんが安心して治療を受けられる環境が整い、回復にも良い影響を与えました。

消化器・一般外科の皆様へ

新規導入の器械出し業務について、一つひとつ丁寧に教えてくださり、分かりやすくサポートしていただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

CE が安心して器械出し業務に取り組めることで、手術がスムーズに進み、結果的に患者さんに安心して安定した手術環境を提供できました。



放射線技術部から事務部へのありがとう！



医事外来課 放射線担当者へ

放射線検査のオーダー更新にあたり、新規に作成した検査オーダーと会計システムの紐づけ作業を、いつも迅速かつ丁寧に対応してくださっています。

【患者さんに与えた良い影響】

新しい放射線検査オーダーを速やかに使用できることで、患者さんにいち早く最新の検査を提供することができています。

管理課管理係へ

学会等の出張申請、緊急時のタクシー代、近距離交通費の申請など、日々の臨床業務に伴い発生する各種申請に際して、いつも快くご対応いただいております。

【患者さんに与えた良い影響】

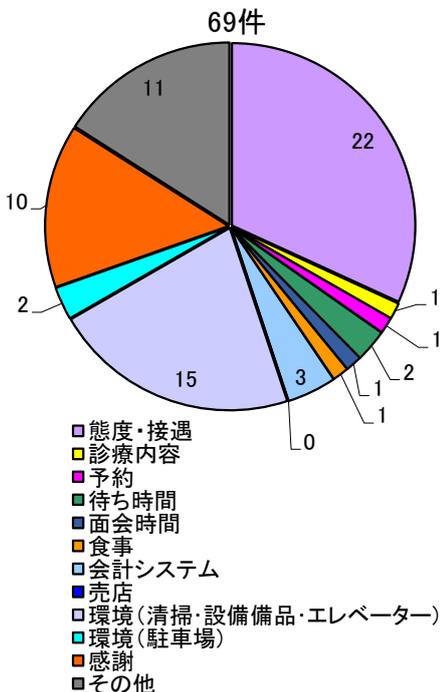
組織運営を積極的かつ効率的に進めることができ、スタッフのモチベーションアップにつながり、より質の高い医療を患者さんに提供することができています。



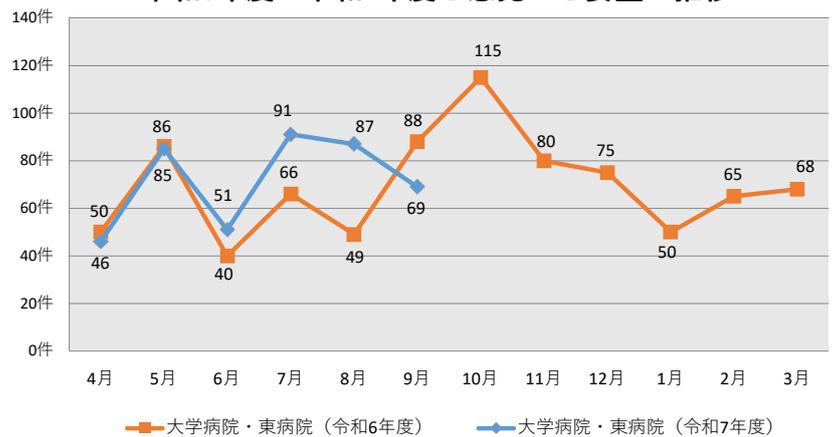
日頃よりチーム医療にご協力いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

ご意見・ご要望	回答	回答部署
<p>ハイリスク妊婦の自然分娩の夢をかなえて下さった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。</p>	<p>この度は大変うれしいお言葉ありがとうございます。いただきましたご意見は医師・病棟スタッフ全員で共有させていただきました。貴重なご意見をありがとうございました。</p>	<p>看護部</p>
<p>中央棟一階のトイレの便座が熱い。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。便座の温度が高すぎるとのご指摘を受け、患者様にご不快な思いをおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。該当箇所について点検を行ったところ、機器自体に異常はありませんでしたが、温度設定が高めとなっていたため、現在は低めの設定へ変更いたしました。院内では季節や気温に応じて便座の温度設定を調整しておりますが、今後はより一層、利用される方の体調やご負担に配慮した運用に努めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>施設課</p>

令和7年11月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和医科大学病院・東病院総件数



令和6年度・令和7年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ

医師の配属・異動・退職について

新規配属

(令和7年11月17日付) ●呼吸器外科 小林 正嗣

異動

附属施設から(令和7年11月1日付)

●産婦人科 小島 七瀬、田村 麻里子 ●乳腺外科 矢野 央子 ●麻酔科 萩原 有彩

附属施設へ(令和7年11月1日付)

●産婦人科 関谷 葵 ●小児外科 椿佐古 花波 ●乳腺外科 牛尾 日優、上妻 大聖
●麻酔科 佐々木 信英

退職

(令和7年10月31日付) ●血液内科 梅本 真美

編集後記

脳神経内科 教授 むらかみ ひでとも 村上 秀友

この数年来、食卓から遠のいていましたが、今年の秋には秋刀魚を味わう事ができました。一方、9月11日の午後には品川区や目黒区を中心に短時間の局所的な豪雨に見舞われ、本学周辺では立会川の氾濫、交通の麻痺、建物への浸水などの被害が発生しました。改めて自然への畏敬の念を抱くと共に、環境保護や不測の事態に柔軟に対応できる組織力の重要性を感じました。引き続き、大学病院として地域の皆様のお役に立つとともに科学や将来の医療の発展にも貢献していきたいと思っております。

昭和医科大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和医科大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について